

# まつはま

## 柏崎市立松浜中学校

学校だより 第332号 令和5年12月22日発行

## 【はがれ落ちない人間性 (全校集会の話より抜粋)】

最近、大リーグの大谷翔平選手の話題を聞かない日はありませんが、同じ日本人としてうれしいことの一つに、「ごみ拾い」について、とても高い評価を得ていることがあります。試合中、フォアボールで一塁に向かう大谷選手は、見つけたごみをその場で拾い、自分のポケットに入れた、この行為をアメリカの野球ファンが、「ヒーローだ、偉大な模範だ」と称賛したのです。大谷選手のごみ拾いは、この一度のエピソードだけではなく、スタジアムやベンチ内でも普段から行っていることだというのです。

本人はごみ拾いについて「他人が捨てた幸運を拾っているだけ」と答えていますが、大 谷選手がごみを拾うことを当たり前に行っている理由は、彼の高校時代にさかのぼりま す。「目標達成のための具体的な行動」を書き込んだ目標達成シートに、「運」をつかむた めに実行することの一つとして、ごみ拾いを挙げていたのです。他にも、運をつかむため の行動として、あいさつ、部屋そうじ、道具を大切に扱う、審判さんへの態度、プラス思 考、応援される人間になる、本を読む、という言葉が並んでいました。

大谷選手が、10年以上も前に自分で決めたことを、今でも一つ一つ着実に実行し続けて身につけた「揺らぐことのない力」、まさに、これこそが「はがれ落ちない人間性」の土台なのではないかと思うのです。

大谷選手は、間違いなく、歴史上の人物となるでしょう。誰もが大谷選手になれるわけではありませんが、自分の信念に従い、決めたことを実践し続けることなら私たちにもできるはずです。今まさに実践していることがあるならば、自信をもって継続すべきですし、これからという人は具体的に決め、実践をスタートしてみてはどうでしょうか。きっと大谷選手のような「はがれ落ちない人間性」を、自分の中で育てていくことができると思います。10年後の自分への贈り物として。

## 【外部講師による学習より】

#### 〈医師派遣事業 12月12日(1年生)〉

柏崎総合医療センターの副院長であり整形外科部長である津吉秀樹様を講師にお招き し、1年生総合的な学習の時間に講話をしていただきました。

中越沖地震の時に現場医師として DMAT(災害医療支援チーム)に助けてもらった経験から自らも日本 DMAT 隊員になったこと、新潟県ドクターヘリのフライトドクターも務めていること、東京五輪2020大会の聖

火ランナーを務めたこと、家族やプライベートに関することなどのお話をとおし、ポジティブな生き方、考え方を熱く伝えていただきました。講話後には、玄関前に準備いただいた DMAT の救急車両を見学させていただき、生徒たちは大興奮でした。



## 松浜中学校教育目標 自ら考え 互いに励まし やりぬく生徒

## <保健体育の武道(剣道)の授業 12月12日~19日、(1・2年生各4時間)>

長年、松中剣道部や体育の授業で指導をお願いしている中村芳郎様より、今年も体育の 授業で剣道をご指導いただきました。足が冷たくても、裸足で取り組むことで頑張った自

分をほめることができる、こういった積み重ねをとおして心を鍛えてほしい等、これからの社会を担う中学生に、剣道を通じた教えを熱く伝えていただきました。正座する背筋も、いつも以上にピンと伸びていたようです。1・2年生は、年明けに講師を招いて「なぎなた」の授業も体験し、多様な武道に触れる予定です。



# 【表彰の紹介です】

#### 新潟県アンサンブルコンテスト【中学生の部】

管楽打楽器8重奏

銀賞

#### 防災かべ新聞コンクール【中学生の部】

3AR チーム「災害時役立つ情報新聞」 防災完ペキ'S「非常持ち出し袋新聞」 こよみし新聞「支援に感謝」

Secrets「秘密道具新聞」

準グランプリ 準グランプリ

入選 入選

現2年生が、昨年「防 災学習」で作成したか べ新聞です。

# 【1月の主な予定】

日(曜)	行事や活動等	日(曜)	行事や活動等
9日(火)	休業明け全校朝会 学校生活アンケート	17日(水)	生徒会専門委員会 武道授業②【なぎなた】(1・ 2年、~1/24)
10日(水)	学校預り金振替日	23日(火)	保護者面談(3年、~1/26)
11日(木)	スクールカウンセラー来校	24日(水)	第4回定期テスト(3年)
12日(金)	PTA 三役会	26日(金)	PTA 役員選考集会
15日(月)	生徒朝会 教育相談(~1/26) すこやか強調週間(~1/19)	29日 (月)	公立高校出願(~2/2)

# 【日々の活動の様子をホームページに掲載しています】

学校名で検索していただくか、下の URL またはQRコードから閲覧いただけます。 日常の活動の様子も更新していますので、是非ご覧ください。

https://www.kenet.ed.jp/matuhama/